

「アジア健康長寿イノベーション賞」公募について Q&A

2020年1月24日作成

(公財) 日本国際交流センター

◆ どのような組織が応募可能ですか。

自薦他薦共に、日本国内に活動拠点のある団体（社会福祉法人、医療法人、公益法人、老人クラブや婦人会など）、学術研究機関、地方自治体、民間企業、官民連携機関、社会的企業が応募可能です。法人格の有無は問いません。官公庁並びに国際機関の取り組みは応募できませんが、それらによる補助金や助成金を受けている事業は応募可能です。

◆ 推薦者がいなくても応募できますか。

応募できます。自薦他薦は問いません。

◆ 日本以外での取り組みはどこの国・地域が応募可能ですか。

募集対象国・地域はブルネイ、カンボジア、中国（香港、マカオ、台湾を含む）、インドネシア、日本、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、韓国、タイ、ベトナムです。海外での取り組み（活動拠点が日本以外）を応募する場合は、別の募集プロセスとなりますのでこちら（<http://www.ahwin.org/award>）からご応募ください。

なお推薦者の所在地については、この限りではありません。

◆ 取り組みに複数の組織が協同で運営しています。複数組織での応募は可能ですか。

可能です。応募用紙の応募組織欄に取り組み事例を運営している組織を全て列挙してください。また事務局とやり取りをする担当者情報を明確にしてご応募ください。大賞に選ばれた場合、国際会議 AHWIN フォーラムで発表する方一名をご招待します。他の関係者も国際会議 AHWIN フォーラムにご参加いただけますが、費用は自己負担となります。

◆ 複数の取り組みを応募出来ますか。

出来ません。一つの組織につき応募は一事例のみでお願いします。

(1月24日追記)

一つの団体において、複数の部署やプロジェクトチームなどがそれぞれ事例を有している場合、各部署・プロジェクトチームを一組織としてご応募いただけます。その場合、部署名もしくはチーム名を明記の上、ご応募ください。

例1：応募可能な例（同一会社の異なる部署が応募）

xxx 株式会社 コミュニティ事業部が分野「コミュニティ」に応募

xxx 株式会社 テクノロジー&イノベーション事業部が分野「テクノロジー&イノベーション」に応募

例2）応募可能な例（同一会社の異なる部署が日本事例と海外事例を応募）

xxx 法人 日本事業部が日本国内の事例を分野「コミュニティ」に応募

xxx 法人 海外事業部が海外の事例を分野「コミュニティ」に応募

例3：応募不可能な例（同一会社、同一部署が異なる分野に応募）

xxx 株式会社 コミュニティ事業部で分野「コミュニティ」に応募

xxx 株式会社 コミュニティ事業部で分野「テクノロジー&イノベーション」に応募

- ◆ **応募団体の代表が国際会議 AHWIN フォーラムに出席できません。応募することは出来ますか。**

応募出来ます。しかし大賞に選ばれた場合は国際会議 AHWIN フォーラムで取り組み事例の発表と大賞の授与があるため、必ず取り組みについて発表できる方が出席いただくよう調整をお願いいたします。

- ◆ **大賞、奨励賞の受賞事例はどのように選出されますか。**

アジア各国の高齢化問題の専門家で構成される国際諮問委員会により選出されます。前述の選考基準に基づいて厳正な審査をし、事業の種類、地域や団体種別などのバランスも考慮して賞を決定します。

- ◆ **応募は一組織一事例となっていますが、事例推薦も一事例のみですか。**

推薦は複数事例していただいて構いません。